

CoCoDe からのお知らせ

NPO、市民活動に携わっている方、関心がある方 対象

ファンドレイジングセミナー in 旭川

～共感型の資金調達の基礎を学ぶ～

2023年1月28日(土)

13:00～15:00

UP

会場 旭川市市民活動交流センター
CoCoDe (宮前1-3)

参加費 無料

定員 20名

【内容】

- ・資金調達の考え方
- ・資金調達の手法
- ・資金調達の準備
- ・ワークショップ など

講師紹介



久保 匠 (くぼ たくみ) 氏

◆ソーシャルセクターパートナーすくらむ 代表
北海道 NPO サポートセンター 理事&戦略プロジェクト担当
1993年北海道旭川市生まれ。大学卒業後、福祉系 NPO 法人で、障害者支援、地域包括ケアシステム構築に携わる。その中で、「制度の狭間」のニーズに応えるためにファンドレイザーへの道を志す。
2018年より日本ファンドレイジング協会に参画し法人向けのファンドレイジング力向上プログラムに従事し、福祉、教育、国際協力、まちづくり、資金仲介団体等、多様なクライアントのファンドレイジング力強化に携わる。
2022年より独立し、NPO・ソーシャルビジネス向けの成長戦略策定&実行支援、組織基盤強化支援、ファンドレイジング支援新規事業立ち上げ支援、クロスセクター型事業創造等を行っている。
◆MBA(経営学修士) ◆日本ファンドレイジング協会 法人連携推進パートナー

【お問合せ・申込み先】

主催 旭川市市民活動交流センター CoCoDe
旭川市宮前1条3丁目3-30
TEL: 0166-74-4151 FAX: 0166-39-2131
✉ info@cocode.jp

【お申込フォーム】

右のQRコードよりお申し込みください
※電話、メールでも受付いたします



おいしい! たのしい!

ココデでみんなでいっしょにごはんをたべませんか?

こども食堂



むりょうだよ

※要予約
体調不良の場合は
ご連絡ください。

【申込み・お問い合わせ】
TEL: 0166-74-4151

※マスクと消毒を忘れずに!

高校生のお兄さんお姉さんによる、
お勉強サポートもあるよ!

※1月5日より受付します

インフォメーション

イベント

生誕120年 知里幸恵を育てた旭川
石村博子講演会

【日時】1月15日(日) 14:00～16:00

【場所】まちなかぶんか小屋(旭川市7-7)

【講師】石村博子氏 ノンフィクション作家

【参加費】1,000円(当日受付)

【お問合せ・申込み】旭川に公立夜間中学をつくる会

TEL: 090-6219-0091 (代表: 中島)

旭川市内で開催される
イベント情報等をお知らせします

イベント

生誕130周年記念
「旭川の芥川龍之介」

一死の2カ月前、彼は旭川にいた!

【期間】2022年11月1日(火)～2023年3月31日まで
10:00～16:00

【場所】旭川文学資料館ミニ展示室(旭川市常磐公園内)

【休館日】毎週日・月曜日、祝日、年末年始

【入館料】無料 【駐車場】有

【お問合せ】旭川市文学資料館

TEL: 0166-22-3334

URL: <https://www.abs-tomonokai.jp/>

ホットなあひびと

旭川少年少女オーケストラの助乗 慎一さんにお話を伺いました。

Q1. 音楽をはじめられたきっかけは何ですか。

小学生の6年生の時に金管バンドで打楽器(小太鼓)を担当したのでがきっかけで友達がトランペットやトロンボーンを担当していて自分も何か金管楽器を吹きたいと思い中学校からホルンを担当しました。楽器の形、フォルム、音色に惹かれました。以来大学や大学院でもホルンを専攻して勉強しました。旭川だけではなく道内各地の吹奏楽団やオーケストラで演奏しています。凝り性なのかオタクなのかわかりませんが、他に何も出来ないで「続ける」のも才能でしょうか。

Q2. 助乗さんが思う音楽の魅力は何ですか。

「音楽」はコミュニケーションの道具であると同時に仲間と喜怒哀楽を共有できるところが1番の魅力だと思います。1人で練習していたら辛い時もありますが、みんなで取り組めばそれも分散されたり、楽しいと思う瞬間があります。そしてバッハやモーツァルト、ベートーヴェン、ブラームス、チャイコフスキー、ショスタコーヴィチなど、多くの作曲家の曲が残っています。自分にぴったりの作曲家や曲を見つけて欲しいですね。3分の小品でも70分ある交響曲でも構わないんです。

Q3. 旭川市少年少女オーケストラを設立したきっかけは何ですか。

私はすっかりオーケストラにはまってしまう、道内各地で江別、岩見沢、名寄、音更そして自分の故郷・旭川の5つ場所でジュニアオーケストラの指導をしています。旭川は「音楽の街」と言われて久しいですが、部活動などではなく、子どもの頃からもっと音楽に親しんで欲しいと思ったからです。



バイオリンは決して英才教育の楽器ではなく、分数楽器といって身体の成長と共に楽器も大きくなり、とても教育的な楽器だと感じています。

自分が生まれ育った旭川に少しでも恩返しをしたい、何か役に立てることはないかと思い、微力ですが、弦楽器奏者の育成を初心者から行っています。このとてもユニークな指導方法は群馬県の南紳一先生による「ミナミメソッド」という方法で教えています。関東圏を中心に岩手や愛媛県、東南アジアや世界でも使われています。世界にも仲間が沢山います。

Q4. 子どもたちに音楽を通してどんなことを感じてほしいと思っていちゃいますか。

上手に楽器を弾けることももちろん大切ですが、オーケストラに所属して音楽を通じて様々な事を感じ取って欲しいと思います。オーケストラは社会の縮図ですから、協調性が養われますし、その中で個性を伸ばして自分を少しずつ出していく、時には音楽でぶつかる事も出てくるかもしれません。

ジュニアオーケストラのメンバーには常々伝えてますが、生涯にわたって音楽と付き合ったいなと思ってます。子ども達も今後、進学や就職、仕事や家庭等で忙しくて音楽と接しられない時間があると思います。でも、今音楽と接していることは長い人生の中できっと役に立つでしょう。

Q5. 最後に読者に一言お願いします。

今年5周年を迎えた旭川少年少女オーケストラをこれからもどうぞよろしく願い致します。クラシックだけでなく、アニメや映画音楽も演奏します。子どもだけではなく親子で参加している家庭もあります。一緒に演奏しませんか?

【ホームページ】

<https://www2.hp-ez.com/hp/djo/page17>

【メール】 acjo.0716@gmail.com

